

1052

このたびは弊社製品をお買い上げくださいまして誠にありがとうございました。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。
なお、この取扱説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

ご使用上の注意

防水性 ●裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの。

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR	30BAR
洗顔、雨	○	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○	○
ウインドサーフィン	×	×	○	○	○
スキダイビング(素潜り)	×	×	○	○	○

- ※ 専門的な潜水=スキューバダイビング(アクアラング)でのご使用はお避けください。
- 裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されていないもの。
防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所での使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。
- 防水性を保つために定期的(2~3年を目安に)なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオサービスセンターにお申し付けください。(特殊な治具を必要とします)
- 防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態では水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

バンド ●バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
●樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにバンド交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

温度 ●樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単に拭き取ることができます。

ショック ●直射日光が長く当たり、高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったりすることがあります。
●+60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

磁気 ●腕につけたままで激しいスポーツなどでショックが加わっても時計には支障ありません。(ただし、ガラス部分をぶつけることはお避けください。)

薬品 ●磁気の影響はありません。
●水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

保管 ●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

お手入れについて

お手入れのしかた ●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは、吸湿性のよい柔らかい布で拭き取り、常に清潔にご使用ください。
●金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際は、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

お手入れを怠ると ●「サビ」
●ステンレス鋼はサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。
※ 汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。
●「かぶれ」
●皮膚の弱い方やアレルギー体質の方は、かぶれたりすることがあります。特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。
●万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

最初の電池 ●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
※ モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
※ 電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

消費 ●電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなった」「消えたり」します。
●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

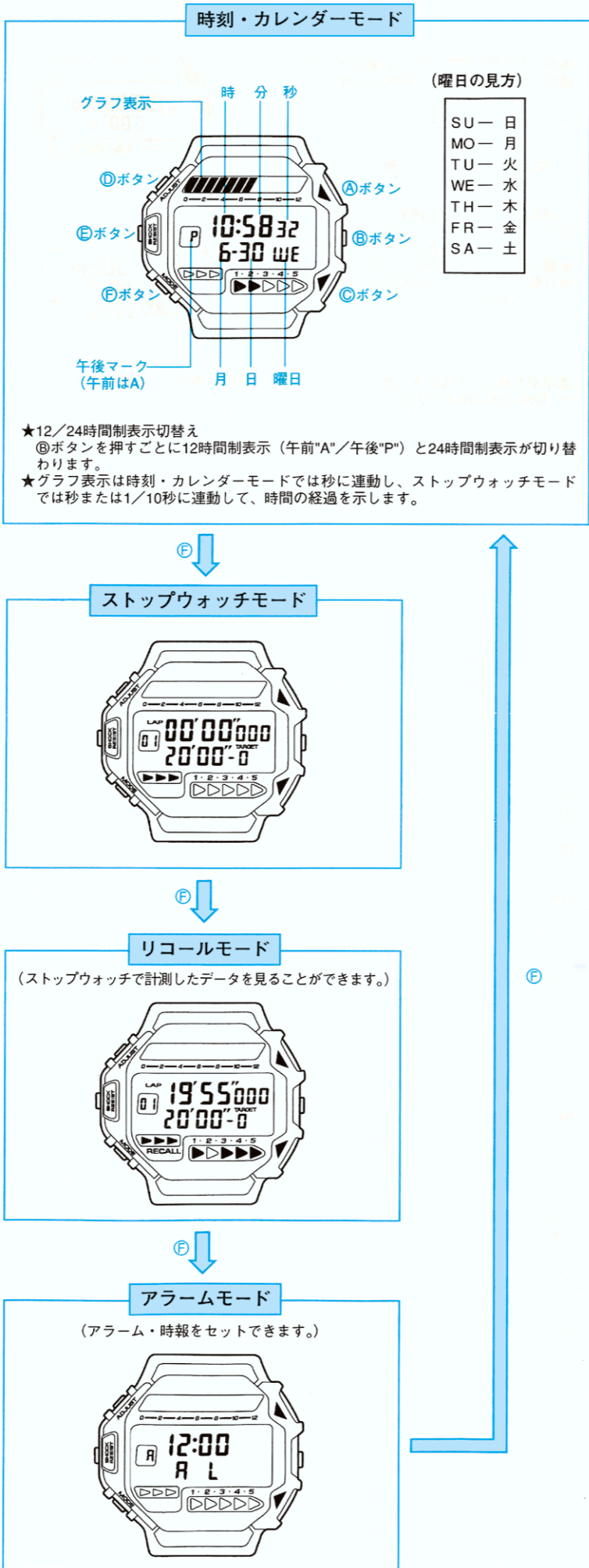
電池交換 ●電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申し付けください。
●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
●電池交換の際、防水検査を行います。(防水検査は別途有料となります)

液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。そのときはお買い上げ店またはカシオサービスセンターに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

操作のしくみと表示の見方

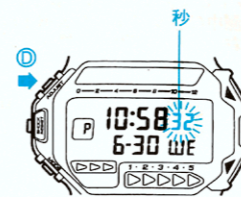
◎ボタンを押すごとに以下の順でモードが切り替わります。(押すごとに操作確認音が鳴ります)
※詳しくは各機能の項目をご覧ください。



秒の合わせ方... 30秒以内の遅れ進みの修正

月に一度くらいこの「秒合わせ」をしていただくと、時計はいつも正確です。

(1) 時刻表示のときに、◎ボタンを押すと「秒」が点滅します。



(2) 時報に合わせて、◎ボタンを押すと「秒」が00秒からスタートします。



秒が00~29秒のときは切り捨てられ、30~59秒のときは1分くりあがって、00秒からスタートします。

※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。

(3) 秒合わせが終わりましたら、◎ボタンを押すと時刻表示に戻ります。



時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻・カレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

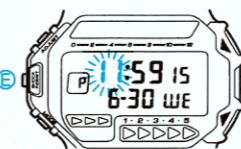
(1) 時刻表示のときに◎ボタンを押すと「秒」が点滅します。



(2) ◎ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動します。点滅箇所がセット可能ですので、セットしたい箇所を点滅させます。



(3) 点滅箇所が秒以外のときは、◎ボタンを押すごとに1つずつ進み、◎ボタンを押すごとに1つずつ戻りますので、セットしたい数字を表示させます。
※それぞれ押し続けると早送りができます。



◎ボタンでセットしたい箇所を選び、◎・◎ボタンで表示をセットする操作を繰り返し行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。
注)「時」のセットのとき午前(A)/午後(P)、24時間制にご注意ください。

(4) セットが終わりましたら、◎ボタンを押して点滅を止めます。
※ 時刻セットのときに表示を点滅させたままにしておくと、2~3分後自動的に点滅が止まります。
※ カレンダーは大の月、小の月を自動判別するオートカレンダーですので、うるう年の2月29日以外は修正不要です。

製品仕様

- 水晶発振周波数: 32,768Hz
- 常温携帯精度: 平均月差±15秒以内
- 基本機能: 時刻表示=時・分・秒・午前/午後
カレンダー表示=月・日・曜日 オートカレンダー
- アラーム機能: セット単位=分 電子ブザー=20秒間
時報 毎正時に2回電子ブザーで報時
- ストップウォッチ機能: 計測単位=1/1000秒 計測範囲=99時間59分59秒999 (100時間計)
計測機能=通常計測、ラップ/スプリット計測
ラップ/スプリットタイムを5本、最終ストップタイムメモリー
目標タイムメモリー5本、目標タイム報知機能つき
10秒前のオートスタート機能つき
- セット機能: 時刻・カレンダーセット機能、秒合わせ機能(±30秒アジャスト)
アラームセット機能、目標タイムセット機能
- その他: 自動復帰機能、モニターアラーム、12/24時間制表示切り替え
- 主要回路素子: 音叉型高性能水晶振動子、ワンチップC/MOS-LSI
- 使用電池: CR-2016 (電池別途販売)
- 電池寿命: 約3年 {1日当り、アラームを20秒、ストップウォッチを30分使用した場合}

